

6. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI = Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告致します.

●2020 年度の第 13 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) は, テーマを「微分幾何と可積分系 (Differential Geometry and Integral Systems)」, 組織委員長を大仁田義裕氏 (大阪市立大学) として, 2022 年 3 月 1 日~14 日の日程で大阪市立大学において開催される予定です. (新型コロナウイルス感染症の影響で開催時期が延期になりました.)
詳しくは, 以下のサイトをご覧ください.

http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/~ohnita/2020/MSJ-SI2020_e.html

●2021 年度の第 14 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) は, テーマを「New Aspects of Teichmüller Theory」, 組織委員長を大鹿健一氏 (学習院大学) として, 2022 年 7 月 17 日~30 日の日程で東京大学において開催される予定です. (新型コロナウイルス感染症の影響で開催時期が延期になりました.)

●2022 年度の第 15 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) は, テーマを「応用特異点論の深化と展開 (Deepening and Evolution of Applied Singularity Theory)」, 組織委員長を西村尚史氏 (横浜国立大学) として, 2022 年 11 月頃に開催される予定です.

●2021 年 5 月末日が締切であった 2023 年度 MSJ-SI の公募に対し, 1 件の応募がありました. 現在学術委員会において審議を行っております.

(学術委員長 塩谷隆 記)